

「縫える」を設計し、製品の可能性を広げる

自社のコア技術と強み、アピールポイント

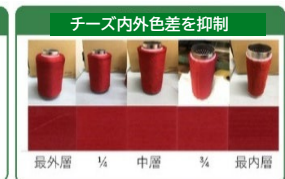
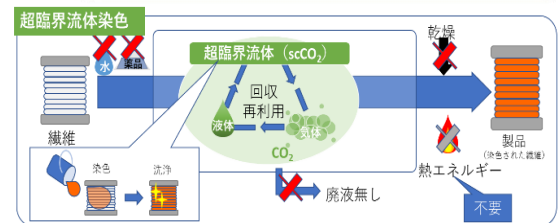
理想の縫製品質と確かな耐久性

- ・布地・ミシン・縫製仕様に合わせて、糸の素材、織度、燃り条件等を選定し、縫製時の糸の伸びや滑りを最適化します。
- ・布地に調和する色を幅広く展開し、染色堅ろう性を確保します。
- ・糸切れ、目飛び、縫い調子の乱れ、シームパッカリング(縫いじわ)を抑え、「安定して縫える」「縫い目が強い」「美しく仕上がる」「色の品質を保つ」「長く使える」をバランスよく実現します。



水ではなく CO₂を用いた染色や機能加工

- ・水ではなく CO₂を用いることで、染色用水と染色排水の発生を抑えます。
- ・120L 大型装置でも、チーズ内外層の色差を抑えた染色を実現しています。
- ・水系染色では染色し難い素材(ポリプロピレン、PPS 繊維など)への染色・機能加工を可能にします。
- ・更に、水溶性ビニロン及びポリグリコール酸繊維を染色し、処理後も顕著な強度低下がないことを確認しています。
- ・機能加工では、繊維へのめっき核付けに応用し、金属めっきの剥離強度向上を確認しています。



自社技術の適用例

「縫い糸の良否が、縫製品の価値を左右する」

縫製品質の向上

高い仕上がり品質が求められる衣料、スポーツウェア、車載シートから刺しゅう用途まで、安定した縫製性と美しい縫い目で製品価値を高めます。

「こんな機能を縫い目に持たせたい」を具現化

- ・電気が糸の表面を通る導電糸: センサー、電極、LED 接続、電磁波シールド用途に展開
- ・電気が糸の中心を通る配線糸: 表面が絶縁されているため、糸同士が交差しても短絡しにくい。エナメル線とポリエステル糸の複合化により、柔軟性を持たせながら伸びを抑制
- ・熱融着糸: 本縫い前の仮接着用途 ・消臭糸: 必要な長さを縫製し、ウェア全体のアンモニア臭を消臭
- ・撥水糸: 縫い目からの漏水を抑制(非フッ素系) ・制電糸: 制電性が求められる作業服等への用途

「こんな素材に機能を持たせられないか？」をかたちに

水系では加工が難しかった素材に、CO₂を用いて染料や機能剤を注入する技術です。

「こんな素材に機能を持たせられないか」という商品アイデアを、ぜひ一緒にかたちにしませんか？

株式会社 フジックス